

文化財名 | 釜石製鐵所山神社鉄製扁額 釜石市指定文化財

制作年代 | 明治27(1894)年

所在地 | 桜木町1丁目 (釜石製鐵所山神社(鳥居))

釜石製鐵所山神社鉄製扁額は、日本初のコークスを燃料とした高炉法の成功を記念して、その初湯銘で鋳造されたもので、製鉄史上重要な意義を持つ貴重な文化財です。

官営釜石製鐵所廃業後に払下げを受け、再興を果たした釜石鉱山田中製鐵所の田中長兵衛と横山久太郎は、農商務省技師で帝国大学工科大学採鉱冶金科教授の野呂景義とその弟子の香村小録に、放置状態の旧官営釜石製鐵所の大高炉の改修を依頼しました。当時の新聞『巖手公報』によると、改修した大高炉は明治27(1894)年11月27日より使用を開始したと報じられており、出銘は29日と見られます。この炉は木炭に代わりコークスを用いて製錬したこと、出銘量は増加し、釜石銘は初めて中国地方の砂鉄銘を生産量で上回りました。

扁額の大きさは、縦74.7cm、横118.7cm、厚さは3.9cmで「山神」の揮毫は香村小録、「明治二十七年十一月」は機械主任の村井源兵衛、「以大高爐初湯銘之 釜石鎮山」は品川白煉瓦製造所(現:品川リフラ(株))からの招聘技師の中島宣によると伝わっています。

なお、この扁額は科学技術の発展上重要な意義を持つとして、平成23(2011)年、国立科学博物館の重要科学技術史資料(未来技術遺産)に登録されました。



「いつでも、どこでも、だれでも、読書に親しめるまち かまいし」

## 図書館長のおすすめ本

問い合わせ 市まちづくり課 ☎ 27-8454

## 『まさきの虎』

濱野京子/作 こうの史代/絵(童心社)

物語の舞台は、釜石市内の虎舞が盛んな海沿いの町。主人公は小学6年生の女の子。保育園の時に東日本大震災を経験し、その後東京に引っ越しますが、5年ぶりに被災地に戻ってきます。そこで、女の子は保育園で一緒だった男の子の「まさき君」を思い出しますが、「まさき君」は津波で亡くなっていました。

この物語は、主人公の女の子が、「まさき君」の生きていた時の様子について、いろんな人に話を聞きながら成長していくお話です。

また、震災によって失われた命と、どのように向き合っていくかについて考えさせられる1冊です。児童書ですので読みやすいです。



図書館長 遠野 英希



## 第35回 「釜石市健康づくりの集い」

~みんなが健康になれるまちを目指して~

【問い合わせ】市健康推進課 ☎ 22-0179



## 楽しく学び、体験し、新たな発見!!

自分の、誰かの健康のために出来ること。  
見つけに来ませんか!!

日 時 11月24日(月・祝)10時~13時  
場 所 釜石市民ホールTETTO

入場  
無料

イベントの詳細は  
こちらをご覧ください  
  
市ホームページ

## 自分の体を知って学ぼう

- ▷高齢者の感染症と予防接種
- ▷お薬相談
- ▷体組成測定と結果説明
- ▷骨密度測定
- ▷血管年齢、血流測定
- など



みんな気になる、骨密度測定

## お口の健康を知って学ぼう

- ▷口腔機能低下症の簡易検査と結果説明
- ▷お口の動きの簡易検査
- ▷口腔ケアグッズの紹介(プレゼントあり)
- ▷歯科相談
- ▷歯科材料でアクセサリーを作ろう



お口の健康づくり。真剣に学習中

## 健康を支える食と栄養

- ▷個別栄養相談
- ▷減塩レシピ試食
- ▷バランスよく食べようゲーム
- ▷減塩かんたんレシピ紹介
- ▷釜石産調理用トマト「かまとまちゃん」紹介



かまとまちゃんを使った減塩メニュー

## こころの健康を学ぼう

- ▷心の健康についてのミニ講話
- ▷ストレスチェック
- ▷リラクゼーション法(タオル体操)の体験



リフレッシュ!簡単タオル体操

## 「いい歯の日(11月8日)」にちなんで

- ◆いい歯の日 絵画コンクール表彰式
- ◆親と子のよい歯コンクール釜石市代表表彰式



昨年度の表彰式の様子です



…このマークが付いているものは「かまいし健康チャレンジポイント」の対象です  
このイベントはアプリ版6P、紙カード版2Pです